

暗号資産取引についての年間報告（2024 年度）概要

本資料は「暗号資産取引についての年間報告（2024 年度）」の概要です。詳細は本編の年間報告をご確認ください。

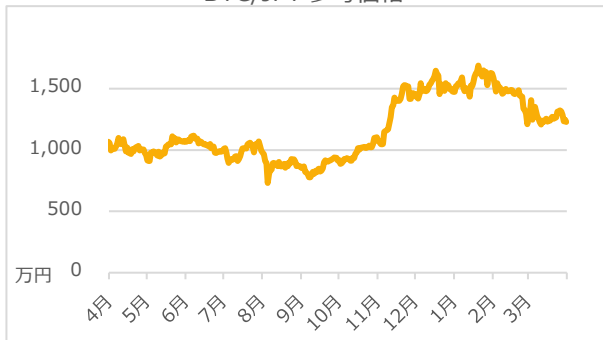
■ 集計期間：2024 年 4 月～2025 年 3 月

■ 集計対象：暗号資産交換業及び暗号資産関連デリバティブ取引業会員企業 32 社

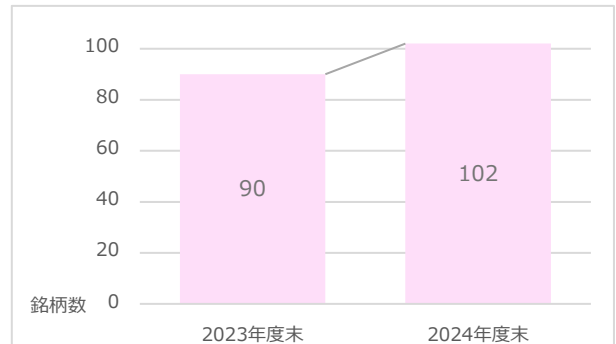
【 集計結果サマリー 】

2024 年度は BTC が史上最高値を更新、その影響もありアルトコイン全体も価格が上昇したことにより、取引金額も前年比で大幅に増加した。国内取扱い銘柄数については、IEO 銘柄も含め引き続き増加している。

BTC/JPY 参考価格



国内取扱い銘柄数推移



【 取引金額 】

2024 年度の年間現物取引金額は 20 兆 6,217 億円

（前年度比 81%増）となった。

現物取引全体の 9 割以上を BTC・XRP・ETH が占めている。

前年と比較すると XRP の割合増加が目立った。

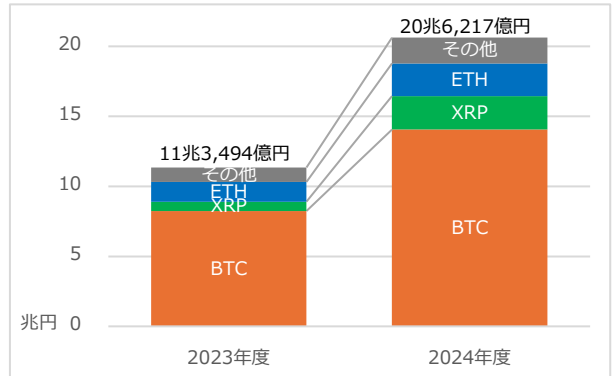
BTC：14 兆 561 億円（68.16%）

XRP：2 兆 3,918 億円（11.60%）

ETH：2 兆 3,306 億円（11.30%）

※括弧内は全体取引量に占める割合

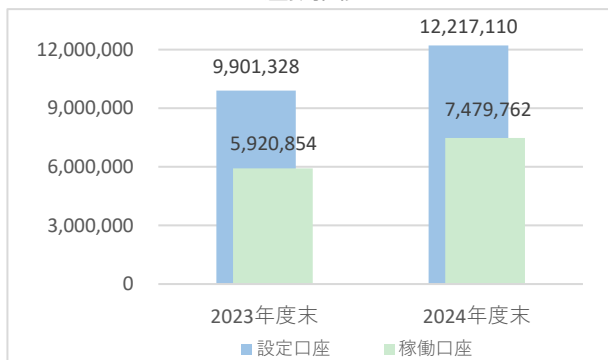
現物取引金額推移



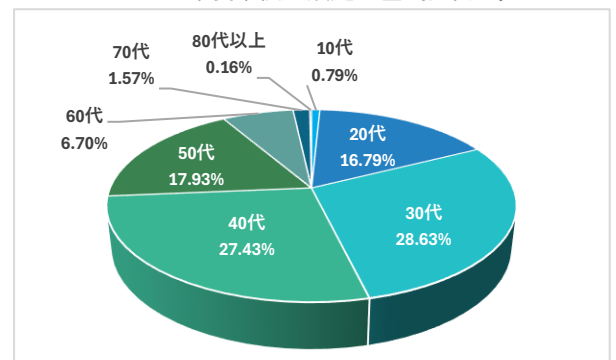
【 口座数 】

2024 年度末の設定口座数は 1,221 万口座（前年度比 23%増）、稼働口座数は 747 万口座（前年度比 26%増）となった。個人設定口座は、30～40 代の利用者が半数を占めている。

口座数推移



2024 年度末個人設定口座（世代別）



※日本暗号資産等取引業協会は、資料の作成に当たっては、会員から提出された報告等を基に作成を行っていますが、会員が報告する事項について、その正確性を保証する責任は負っていません。また、公表をしている数値は変更・訂正される可能性があります。

※掲載内容の二次利用の際には出典元を明記してください。

※その他の注意事項については本編をご確認ください。